



平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年7月26日

上場会社名 日本オフィス・システム株式会社 上場取引所 大
 コード番号 3790 URL http://www.nos.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾嶋 直哉
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 和田 文代 TEL 03-4321-5502
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 平成24年8月27日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有 第2四半期決算短信補足資料は、当社ホームページに掲載しております。
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績（平成24年1月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	4,857	—	△8	—	△7	—	△24	—
23年12月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 △24百万円 (-%) 23年12月期第2四半期 -百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	△11.80	—
23年12月期第2四半期	—	—

(注) 前連結会計年度（前第3四半期連結会計期間）より連結財務諸表を作成しているため、23年12月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第2四半期	5,454	2,351	43.1
23年12月期	5,573	2,417	43.4

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 2,351百万円 23年12月期 2,417百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	20.00	—	20.00	40.00
24年12月期	—	20.00	—	—	—
24年12月期（予想）	—	—	—	30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 24年12月期期末配当の内訳 普通配当 25円00銭 記念配当 5円00銭

3. 平成24年12月期の連結業績予想（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,600	0.6	380	36.8	370	34.3	200	175.2	95.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期 2 Q	2,091,000株	23年12月期	2,091,000株
② 期末自己株式数	24年12月期 2 Q	267株	23年12月期	267株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期 2 Q	2,090,733株	23年12月期 2 Q	2,090,733株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9
5. (参考) 個別財務諸表	10
(1) (参考) 四半期貸借対照表	10
(2) (参考) 四半期損益計算書	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、依然として厳しい状況にあるなかで、復興需要を背景として、緩やかに回復しつつありました。しかしながら、欧州政府債務危機や金融資本市場の変動による海外景気の下振れや、円高やデフレ等の影響により国内景気は今後下振れする懸念も残っております。

国内情報サービス市場におきましても、インフラ更改案件の再開や、事業継続、災害対策への設備投資はあるものの、ITインフラの仮想化やクラウド化等の低価格ソリューションの利用拡大やIT支出の海外シフトも加速しており、厳しい状況が継続しております。

このような経営環境のもと当第2四半期連結累計期間の経営成績は、前連結会計年度に子会社化した株式会社i-NO Sの寄与があったものの、売上高48億57百万円、営業損失は8百万円、経常損失は7百万円となり、四半期純損失は24百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

エンタープライズアプリケーション・サービスは、ERP開発案件の寄与により売上高は10億42百万円となりましたが、外注費の増加もありセグメント利益は1億63百万円となりました。

システムエンジニアリング・サービスは、システム販売の減少に伴い導入サービスが減少し売上高は4億23百万円、セグメント利益は1億33百万円となりました。

システムマネジメント・サービスは、売上高は11億54百万円と前期並みを確保したものの、採算性の低下もありセグメント利益は3億20百万円となりました。

カスタマーエンジニアリング・サービスは、不採算分野事業からの撤退もあり売上高は5億25百万円となりましたが、コスト削減が奏功しセグメント利益1億65百万円を確保しました。

このほか、前連結会計年度に連結子会社化したi-NO S社による売上高が6億99百万円、セグメント利益1億54百万円があり、情報サービス事業全体で売上高は38億45百万円、セグメント利益は9億38百万円となりました。

システム販売事業は、前連結会計年度にあった大型インフラ更改ビジネスの端境期にあたったため、売上高は10億12百万円、セグメント利益は1億26百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産については、前連結会計年度末と比較して、1億18百万円減少し54億54百万円となりました。これは現金及び預金が1億75百万円減少したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債については、前連結会計年度末と比較して、52百万円減少し31億3百万円となりました。これは長期借入金が50百万円減少したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産については、前連結会計年度末と比較して、66百万円減少し23億51百万円となりました。これは四半期純損失が24百万円、剰余金の配当が41百万円あったこと等によるものであります。

[キャッシュフローの状況]

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動により得られた資金が28百万円、投資活動により使用した資金が1億9百万円、財務活動により使用した資金が94百万円となり、当第2四半期累計期間末の資金は10億49百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は28百万円となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純損失が23百万円、たな卸資産の増加額が1億3百万円あったものの、減価償却費が1億円、仕入債務の増加額が79百万円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は1億9百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出が1億9百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は94百万円となりました。

これは主に、長期借入金の返済による支出が50百万円、配当金の支払額が42百万円あったことによるものであります。

(注) 前第3四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、前年同期との比較は記載しておりません。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期の連結業績予想につきましては、平成24年2月14日に公表いたしました「平成23年12月期決算短信[日本基準](連結)」の連結業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,224,320	1,049,103
受取手形及び売掛金	1,561,920	1,532,727
商品及び製品	98,765	203,899
仕掛品	6,830	5,215
その他	215,737	299,019
貸倒引当金	△1,113	△1,165
流動資産合計	3,106,460	3,088,798
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	867,819	872,048
土地	814,233	814,233
その他(純額)	61,469	62,277
有形固定資産合計	1,743,522	1,748,559
無形固定資産	68,762	64,649
投資その他の資産		
繰延税金資産	424,660	413,546
その他	243,205	152,208
貸倒引当金	△13,382	△13,382
投資その他の資産合計	654,483	552,372
固定資産合計	2,466,768	2,365,581
資産合計	5,573,228	5,454,380
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	606,286	685,903
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
未払法人税等	42,600	14,292
賞与引当金	28,739	12,365
その他	659,177	630,823
流動負債合計	1,436,803	1,443,384
固定負債		
長期借入金	550,000	500,000
退職給付引当金	1,126,360	1,120,493
資産除去債務	10,415	10,521
その他	31,835	28,622
固定負債合計	1,718,611	1,659,637
負債合計	3,155,414	3,103,022

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,177,443	1,177,443
資本剰余金	325,476	325,476
利益剰余金	917,703	851,215
自己株式	△564	△564
株主資本合計	2,420,058	2,353,570
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,244	△2,212
その他の包括利益累計額合計	△2,244	△2,212
純資産合計	2,417,813	2,351,358
負債純資産合計	5,573,228	5,454,380

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	4,857,931
売上原価	3,792,297
売上総利益	1,065,634
販売費及び一般管理費	1,074,132
営業損失(△)	△8,497
営業外収益	
受取利息	146
受取配当金	102
受取手数料	1,961
受取保険配当金	4,266
雑収入	1,223
営業外収益合計	7,699
営業外費用	
支払利息	7,097
営業外費用合計	7,097
経常損失(△)	△7,895
特別損失	
固定資産売却損	16
事務所移転費用	15,829
特別損失合計	15,846
税金等調整前四半期純損失(△)	△23,741
法人税、住民税及び事業税	23,011
法人税等調整額	△22,079
法人税等合計	931
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△24,673
四半期純損失(△)	△24,673

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△24,673
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	32
その他の包括利益合計	32
四半期包括利益	△24,640
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△24,640

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△23,741
減価償却費	100,698
資産除去債務費用	23,805
貸倒引当金の増減額(△は減少)	51
賞与引当金の増減額(△は減少)	△16,374
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△5,866
受取利息及び受取配当金	△248
支払利息	7,097
固定資産売却損益(△は益)	16
事務所移転費用	15,829
売上債権の増減額(△は増加)	29,193
たな卸資産の増減額(△は増加)	△103,518
仕入債務の増減額(△は減少)	79,617
その他	△12,518
小計	94,042
利息及び配当金の受取額	311
利息の支払額	△7,462
移転費用の支払額	△11,946
法人税等の支払額	△46,335
営業活動によるキャッシュ・フロー	28,609
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△109,736
その他	510
投資活動によるキャッシュ・フロー	△109,226
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△50,000
配当金の支払額	△42,048
その他	△2,551
財務活動によるキャッシュ・フロー	△94,600
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△175,217
現金及び現金同等物の期首残高	1,224,320
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,049,103

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当第2四半期連結累計期間(自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							合計	消去又は 全社	連結
	エンタープライズ アプリケーション・ サービス	システムエンジニアリング・ サービス	システムマネージメント・ サービス	カスタマーエンジニアリング・ サービス	i-NOS	情報サービス 事業	システム販売 事業			
売上高										
外部顧客への 売上高	1,042,455	423,649	1,154,309	525,411	699,235	3,845,061	1,012,870	4,857,931	—	4,857,931
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	22,435	8,072	9,052	—	18,418	57,979	4,059	62,038	△62,038	—
計	1,064,890	431,721	1,163,361	525,411	717,654	3,903,040	1,016,929	4,919,970	△62,038	4,857,931
セグメント 利益	163,886	133,985	320,742	165,536	154,496	938,648	126,985	1,065,634	—	1,065,634

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,065,634
販売費及び一般管理費	△1,074,132
四半期連結損益計算書の営業損失	△8,497

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

- (7) 重要な後発事象
該当事項はありません。

5. (参考) 個別財務諸表

(1) (参考) 四半期財務諸表

(単位: 千円)

	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成23年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,118,508	961,024
受取手形及び売掛金	1,413,691	1,361,802
商品及び製品	98,765	203,899
仕掛品	6,830	5,315
その他	204,361	295,889
貸倒引当金	△577	△579
流動資産合計	2,841,579	2,827,351
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	867,787	872,019
土地	814,233	814,233
その他(純額)	61,469	62,277
有形固定資産合計	1,743,490	1,748,531
無形固定資産		
ソフトウェア	51,804	47,472
その他	16,653	16,653
無形固定資産合計	68,457	64,126
投資その他の資産		
繰延税金資産	424,660	410,975
その他	368,778	278,411
貸倒引当金	△13,382	△13,382
投資その他の資産合計	780,055	676,003
固定資産合計	2,592,004	2,488,661
資産合計	5,433,583	5,316,012
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	536,200	609,788
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
未払法人税等	42,600	14,152
賞与引当金	23,095	12,365
その他	617,707	599,989
流動負債合計	1,319,604	1,336,295
固定負債		
長期借入金	550,000	500,000
退職給付引当金	1,126,360	1,120,493
資産除去債務	10,415	10,521
その他	31,620	28,517
固定負債合計	1,718,395	1,659,533
負債合計	3,037,999	2,995,828

(単位：千円)

	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成23年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,177,443	1,177,443
資本剰余金	325,476	325,476
利益剰余金	895,669	819,841
自己株式	△564	△564
株主資本合計	2,398,024	2,322,196
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,440	△2,011
評価・換算差額等合計	△2,440	△2,011
純資産合計	2,395,583	2,320,184
負債純資産合計	5,433,583	5,316,012

(2) (参考) 四半期損益計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	5,588,586	4,202,315
売上原価	4,406,566	3,266,088
売上総利益	1,182,020	936,226
販売費及び一般管理費	1,060,999	979,287
営業利益又は営業損失(△)	121,020	△43,060
営業外収益		
受取利息	181	146
受取配当金	102	8,982
受取手数料	1,903	1,961
受取保険配当金	3,937	4,266
雑収入	1,882	2,979
営業外収益合計	8,007	18,335
営業外費用		
支払利息	5,495	7,097
雑支出	177	-
営業外費用合計	5,673	7,097
経常利益又は経常損失(△)	123,354	△31,822
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2,271	-
保険解約返戻金	6,732	-
特別利益合計	9,003	-
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	23,896	-
賃貸借契約解約損	801	-
事務所移転費用	29,216	15,829
固定資産売却損	-	16
特別損失合計	53,913	15,846
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	78,444	△47,668
法人税、住民税及び事業税	6,493	8,138
法人税等調整額	34,338	△21,793
法人税等合計	40,832	△13,655
四半期純利益又は四半期純損失(△)	37,612	△34,013